

今週の感染症発生動向

◆ 感染性胃腸炎は増加傾向

★一類～五類全数報告感染症の発生状況(第17週)

- 一類感染症---報告はありません
- 二類感染症---**結核 8名**
- 三類感染症---報告はありません
- 四類感染症---報告はありません
- 五類感染症---報告はありません

★定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(先週との比較、定点当たり患者数)

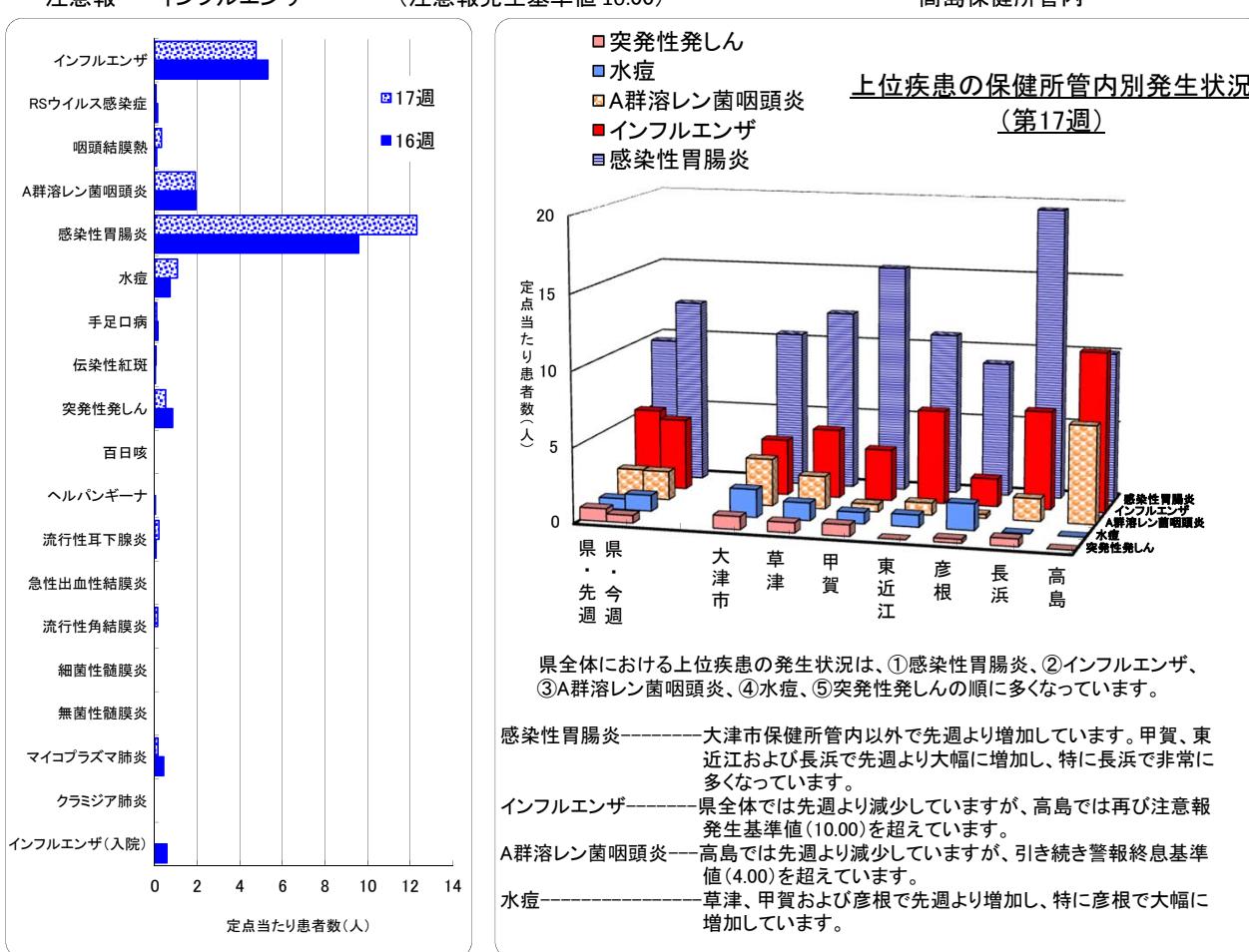
下記グラフに示す19疾患の患者報告数は、先週(724名)より増加し、今週は782名となっています。特に、感染性胃腸炎で大幅に増加しています。感染性胃腸炎の発生状況については、(3)今週の発生状況参照。

今週、増加した疾患は咽頭結膜熱(プール熱)、感染性胃腸炎、水痘等で、減少した疾患はインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、インフルエンザ(入院)等です(週別発生状況については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

また、インフルエンザ入院サーベイランスにおけるインフルエンザの入院患者は、平成23年第50週(12/12~12/18)以降連続して発生していましたが、19週間ぶりに届出はありませんでした。

「感染症発生動向調査に基づく流行の警報・注意報システム」によると、警報および注意報の発生基準値を超えている疾患および保健所管内は以下のとおりです。

警報--- A群溶レン菌咽頭炎	(警報開始基準値 8.00、警報終息基準値 4.00)	高島保健所管内
注意報 --- インフルエンザ	(注意報発生基準値 10.00)	高島保健所管内



1. 全数報告感染症(一類～五類)の累積報告数

滋賀県内の医療機関において、感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断した医師は、保健所に届出ることになります。このことを全数報告といい、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症等を把握することができます。

感染症類型	疾患名	平成24年累積報告数		平成23年累積報告数 ^(*1)		平成22年累積報告数 ^(*2)	
		滋賀 (17週)	全国 ^(*3) (16週 ^注)	滋賀	全国 ^(*3)	滋賀	全国 ^(*3)
一類感染症	報告なし	0	0	0	0	0	0
二類感染症	結核	89	8,254	338 ^(*4)	31,467	251	26,866
三類感染症	コレラ	0	1	0	12	0	11
	細菌性赤痢	0	79	5	299	2	235
	腸管出血性大腸菌感染症	3	222	71	3,938	66	4,134
	パラチフス	0	8	0	23	1	21
四類感染症	E型肝炎	0	47	0	61	0	66
	A型肝炎	0	46	0	176	3	347
	オウム病	0	1	0	13	1	11
	つつが虫病	1	64	1	461	2	407
	デング熱	0	44	1	104	2	244
	マラリア	1	16	0	78	0	73
	レジオネラ症	2	179	12	819	10	751
五類感染症	アメーバ赤痢	5	244	2	814	7	843
	ウィルス性肝炎	0	61	1	249	3	221
	急性脳炎	3	168	1	259	0	242
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	51	2	136	2	172
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	96	2	198	3	122
	後天性免疫不全症候群	0	379	6	1,523	1	1,553
	ジアルジア症	0	13	1	68	1	77
	梅毒	0	232	6	827	9	621
	破傷風	0	26	1	114	0	106
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	25	0	73	2	120
	風しん	2	133	2	374	5	87
	麻しん	2	111	1	443	1	447
動物の感染症	細菌性赤痢(サル)	0	1	9	37	0	59

注：17週の全国累積報告数については、次週の滋賀県感染症情報(SIDR)に掲載します。

*1：感染症発生動向調査事業年報暫定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月現在)。

*2：感染症発生動向調査事業年報確定数(国立感染症研究所感染症情報センター、平成24年3月)。

*3：全国の累積報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています(国立感染症研究所感染症情報センター提供資料参照)。

*4：平成23年分として、第14週に追加報告が1件ありました。

2. 定点把握の対象となる五類感染症の週別および保健所管内別発生状況

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、その定点から報告される感染症です。また、定点当たり患者数とは、一週間を単位として一ヵ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです。

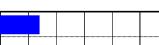
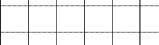
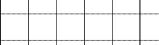
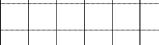
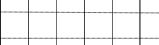
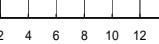
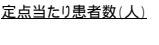
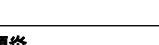
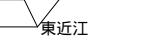
(患者報告数=定点当たり患者数×定点数)

(1) 疾病別・週別発生状況(平成24年第12週～17週、3/19～4/29)

定点区分	定点数	疾患名	定点当たり患者数(前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
			12週	13週	14週	15週	16週	17週	週				
			3/19～	3/26～	4/2～	4/9～	4/16～	4/23～	13	14	15	16	17
インフルエンザ	53	インフルエンザ	14.45	9.62	6.19	5.38	5.32	4.75					
小児科	32	RSウイルス感染症	0.13	0.16	0.16	0.06	0.13	0.06					
		咽頭結膜熱(ブルー熱)	0.16	0.22	0.16	0.19	0.09	0.31					
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.16	2.91	1.47	1.59	1.94	1.91					
		感染性胃腸炎	6.88	6.97	6.50	9.06	9.59	12.31					
		水痘	1.72	1.13	1.00	0.66	0.72	1.06					
		手足口病	0.56	0.28	0.16	0.38	0.16	0.09					
		伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0.03	0	0.03	0.03	0.06					
		突発性発しん	0.50	0.56	0.44	0.50	0.84	0.50					
		百日咳	0	0	0.03	0	0	0					
眼科	8	ヘルパンギーナ	0.03	0	0	0.03	0.03	0					
		流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.31	0.31	0.25	0.34	0.06	0.19					
基幹	7	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
		流行性角結膜炎	0.38	0.13	0.25	0	0	0.13					
		細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
		無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
		マイコプラズマ肺炎	0.43	0	0.14	0.29	0.43	0.14					
		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					
		インフルエンザ(入院)*	1.00	0.86	0.57	0.14	0.57	0					

* : 平成23年9月5日からインフルエンザ入院サーベイランスが開始されたことに伴い、基幹定点からの報告数(定点当たり患者数)を掲載

(2) 疾病別・保健所管内別発生状況(第17週、4/23~4/29)

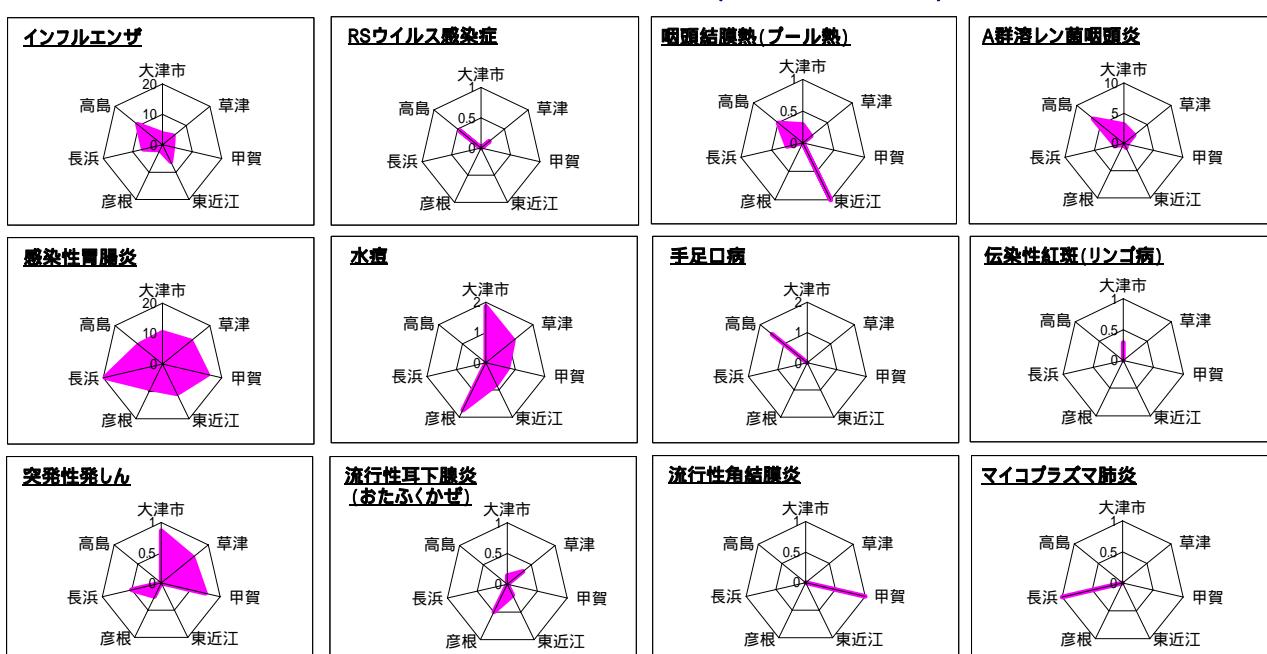
疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県)
	県	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
インフルエンザ	4.75	3.73	4.60	3.43	6.25	1.86	6.57	10.67	
RSウイルス感染症	0.06	0	0.17	0	0	0	0	0.50	
咽頭結膜熱(ブルー熱)	0.31	0.29	0.17	0	1.00	0	0.25	0.50	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.91	3.14	2.17	0.50	0.80	0.25	1.50	6.50	
感染性胃腸炎	12.31	10.43	12.00	15.25	10.80	9.00	19.50	10.00	
水痘	1.06	1.86	1.17	0.75	0.80	1.75	0	0	
手足口病	0.09	0	0	0	0	0	0	1.50	
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0.29	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	0.50	0.86	0.67	0.75	0	0.25	0.50	0	
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎(あたふくかぜ)	0.19	0.14	0.33	0	0.20	0.50	0	0	
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性角結膜炎	0.13	0	0	1.00	0	0	0	0	
細菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイコプラズマ肺炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	
インフルエンザ(入院)	0	0	0	0	0	0	0	0	

赤・太字 は警報発生基準値(開始基準値または終息基準値)を超えています。

青緑・太字 は注意報発生基準値を超えています。

0 2 4 6 8 10 12 14
定点当たり患者数(人)

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



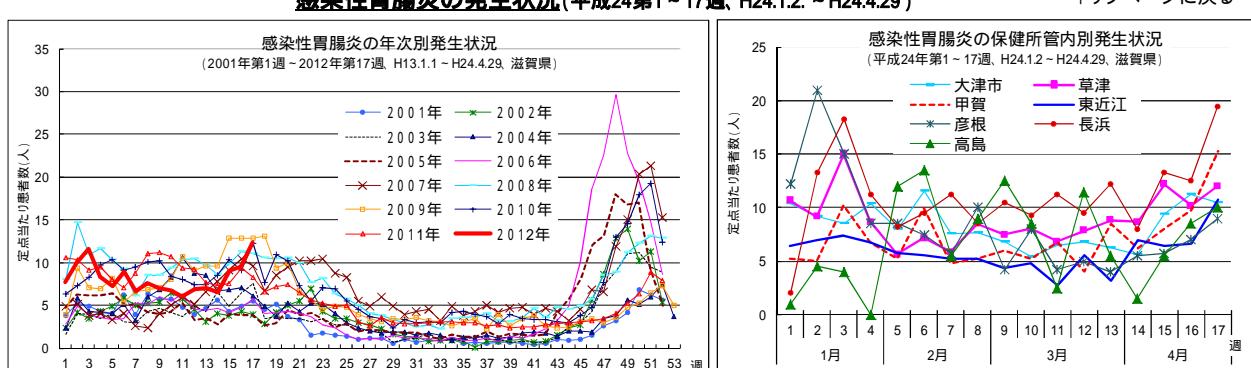
(3) 今週の発生状況

<咽頭結膜熱(ブルー熱)> 東近江保健所管内で先週よりかなり多くなっています。県全体の年齢別発生状況は、1歳からの報告が多くなっています。

<水痘> 大津市および彦根保健所管内で多くなっています。県全体の年齢別発生状況は、1歳、3歳および4歳からの報告が多くなっています。

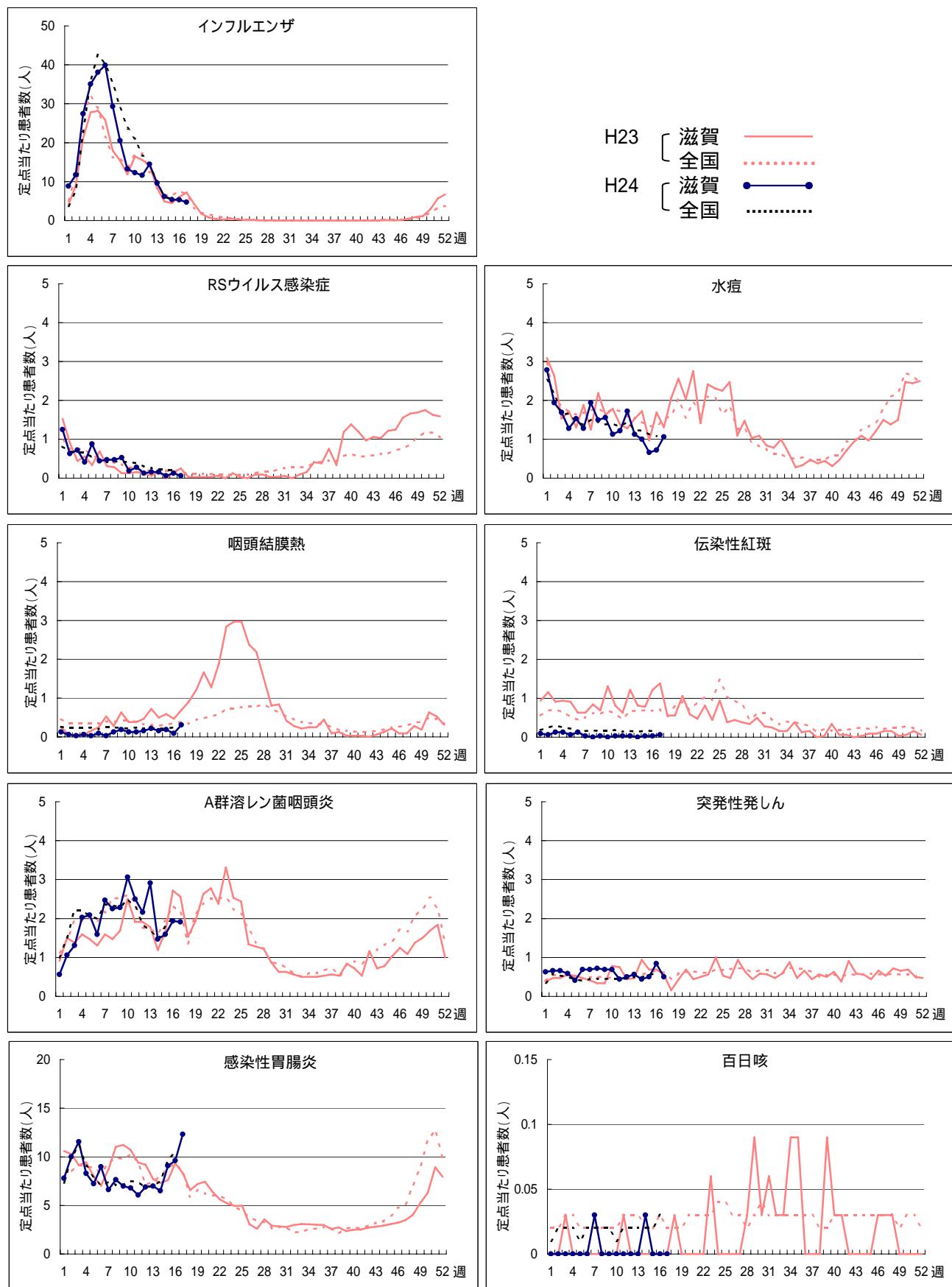
感染性胃腸炎の発生状況(平成24年第1~17週、H24.1.2.~H24.4.29)

トップページに戻る



年次別発生状況では、例年同時期と比較すると、2009年(平成21年)に次いで二番目に多くなっています。保健所管内別発生状況では、長浜、甲賀および草津保健所管内からの報告が多くなっています。特に長浜保健所管内の定点当たり患者数は19.50となり、警報開始基準値(20.00)に近づいているため、今後の動向に注意が必要です。

疾病別定点当たり患者数(平成24年第17週、H24.1.2～H24.4.29)



疾病別定点当たり患者数

(平成24年第17週、H24.1.2～H24.4.29)

H23 滋賀 全国
H24 滋賀 全国

